

平成26年度岩手県事業 地域けん引型作業システム改善実証調査事業



事業の概要説明資料

Forest Realize Co., Ltd. <http://www.f-realize.co.jp/>

2014/05/30 1

1. 事業の趣旨ならびに事業の仕組み

1) 事業の趣旨

(1) 岩手県の実施

- 地域単位に生産性の高い森林経営を行う「地域けん引型林業経営体」の活動を支援している。
- 持続的な森林経営のため、生産力の強化と地域実情に応じた作業システムの改善を推進している。

(2) 地域の作業システムの課題

- 間伐等の現場では路網整備・作業システムの改善により生産性を改善させたい
- 地形・生産材（針葉樹・広葉樹）の違いによる作業システムが複雑
- 機械化には高価な機械経費と共に人の育成など大きな投資が必要

施業の生産性や採算性が低い状況
地域の実情に応じた機械化の対応が不十分
機械化の低迷は労働強度の軽減及び作業安全向上の観点からも課題

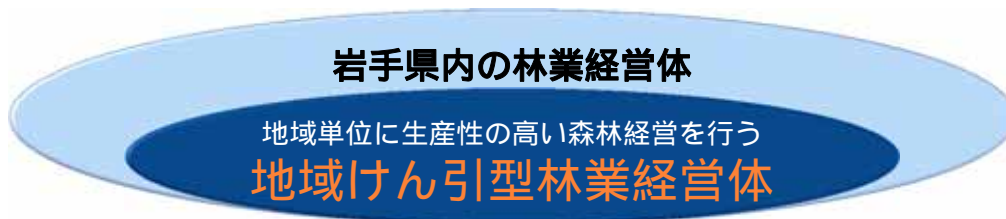
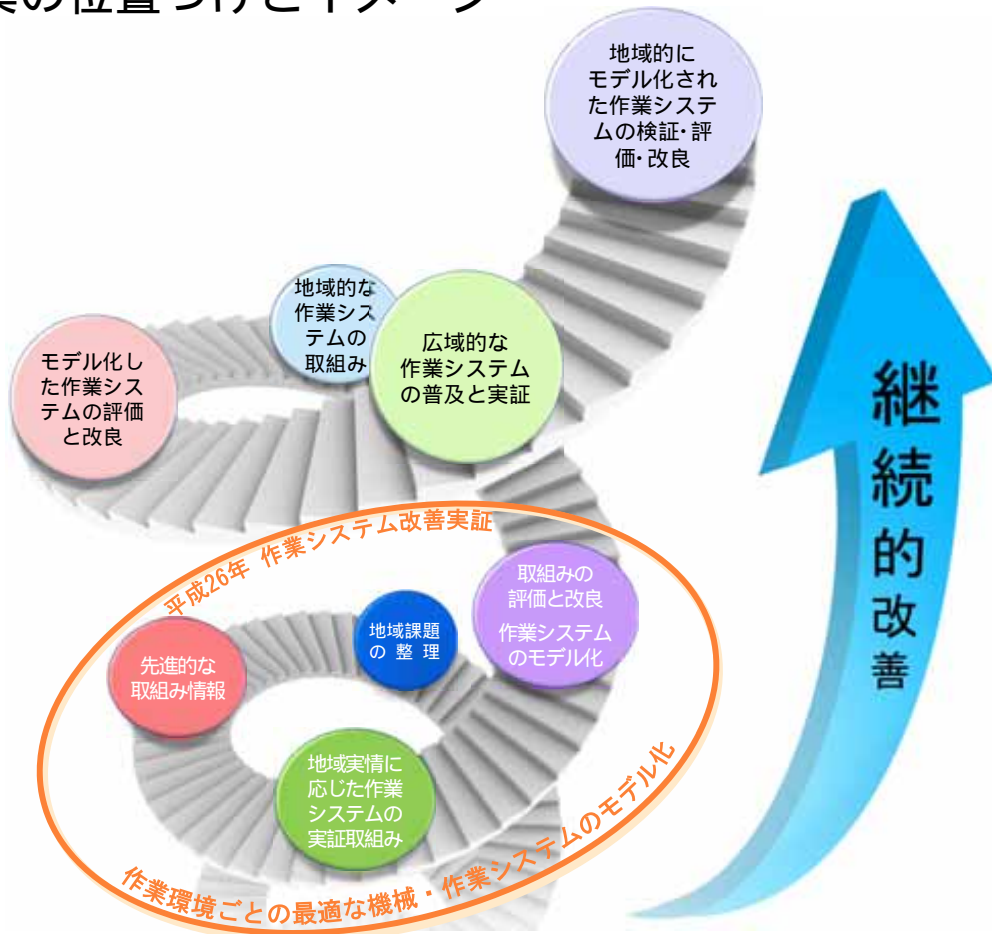
岩手県と地域けん引型林業経営体が協力して、
地域の実情に応じた作業システム改善実証調査を実施

作業システムをモデル化
地域に普及

Forest Realize Co., Ltd. <http://www.f-realize.co.jp/>

2014/05/30 2

2) 事業の位置づけとイメージ



岩手県

- ・ 地域的な課題の整理
- ・ 作業システム高度化に向けた課題設定

事務局（森林環境リアライズ）

- ・ 事業を効率的に運営する運営委員会
- ・ 先進的な取り組み情報の提供・現地調査
- ・ 林業機械・作業システムの評価分析

課題

- ・ 作業システムの改善による生産性の改善
- ・ 地形、生産材に適応した作業システムの構築
- ・ 機械化に伴う投資の軽減

事業を募集

募集する事業

- ・ 搬出間伐作業システム
- ・ 広葉樹型作業システム

企画選定審査会 複数の経営体を選定

地域けん引型林業経営体
地域の实情に応じた作業システムの改善に資する実証

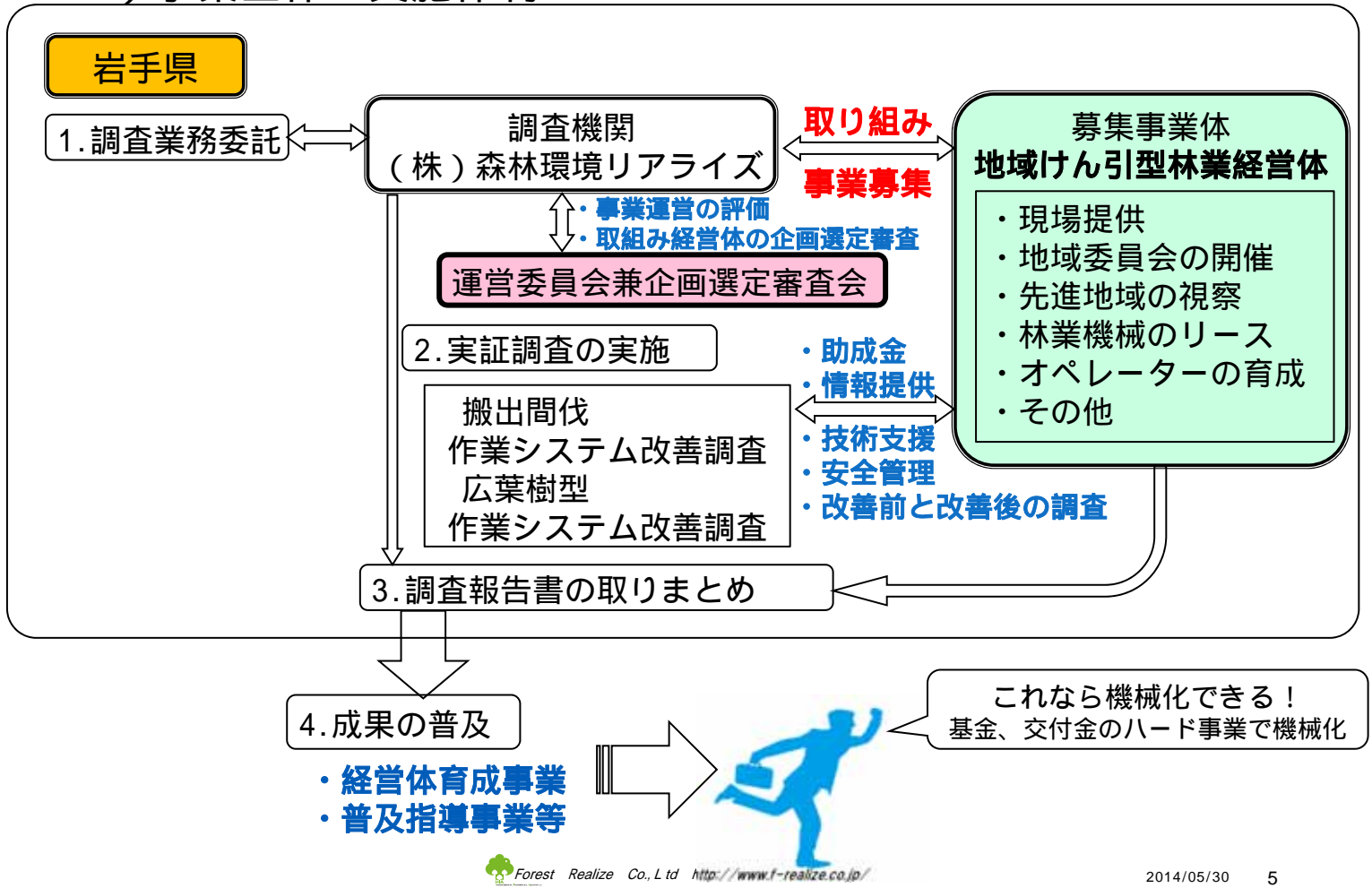
- ・ 地域検討会
- ・ 先進地域調査（国内）
- ・ 林業機械のリースによる実証（1ヶ月程度）
- ・ 現地検討会
- ・ 成果報告会の発表

運営委員会における評価

地域の实情に応じた作業システムのモデル化

生産性の向上・低コスト化・労働強度の軽減・労働安全性の向上
林業経営体に対して地域の实情に応じた林業機械・作業システムを普及

3) 事業全体の実施体制



4) 募集する経営体と取り組み概要

募集する 経営体	<ul style="list-style-type: none"> ○地域けん引型林業経営体 ○地域けん引型林業経営体を中心とする経営体のグループ
募集する 企画	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の実情に応じた作業システムの改善に資する企画 ・従来及び改善型の作業システムに関する試行・開発 ・生産性の高い作業システムの導入実証
募集する テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○間伐による素材生産と広葉樹の素材生産の2つとし、各々1件以上、合計2件以上を募集 ・地域として新たに導入するシステム ・既に取り組んでいるが更なる改良等により生産性・安全性の向上及び労働負荷の軽減等が期待できるシステム ・森林作業道等の構造の工夫により開設効率や集材・搬出効率の改善が期待できるシステム ・工程間の一体化等による省力化や低コスト化が期待できるシステム ・その他作業システム全般にわたる取り組み

5) 経営体のメリットと取り組み項目

経営体の メリット	<ul style="list-style-type: none">○利用する高性能林業機械等のリース料:1ヶ月程度(助成率100/100)○学識者等から構成する<u>運営委員会による改善点の助言・指導</u>○生産性データ分析による地域の最適システムの把握と改善の方向性の顕示○先進地域調査による<u>参画者の意思疎通と新たなネットワークの構築</u>○長期的な視点から安定経営、労働強度の軽減及び作業の安全性の向上
取り組み 項目	<p>地域を中心とした検討会の開催(<u>必須</u>)事務局が支援 新たな作業システムに取り組んでいる先進地域での調査(任意) 作業システム改善に係る新システムの試行的実施(<u>必須</u>) 改善前後の日報及び生産量に関するデータの取得・整理(<u>必須</u>) 事務局と作業分担 実証調査に伴う安全対策(<u>必須</u>) その他作業システムの導入に必要と認められる取り組み(任意)</p>

6) 取り組みの条件と助成金の額

取り組み の条件	○取り組み1件当たり、 レンタル機等の高性能林業機械等を導入 (<u>複数台も可</u>)することを 原則 とする。
助成金 の額	○ <u>一応募事業の取り組み</u> について、上限は 400万円 程度を目安 ○ <u>応募事業全体</u> では総額 800万円 程度を目安

7) 応募方法等

応募方法	<ul style="list-style-type: none">○課題提案書提出表明書【平成26年6月20日(金)17時必着】○課題提案書【平成26年6月27日(金)17時必着】 (別紙 地域けん引型作業システム改善実証調査事業 募集要領に書式添付)
事業期間	7月中旬頃～平成27年1月30日

8) 事業の実施フロー

